

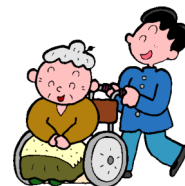


西小林中学校だより

平成24年度 第3号
平成24年6月15日発行
文責：校長 藏留 秀一

3年生、福祉に関する学習を行っています～共生社会を目指して～

6月に入り、3年生が福祉に関する学習を行っています。6月1日(月)は、小林市地域包括支援センターから依頼のあった小倉和也様を講師として「認知症サポーター養成講座」を実施しました。この講座は、認知症について正しく理解し、「認知症になっても安心して暮らせる町」を自分たちの手によって作っていくことを目指して実施したものです。約2時間でしたが、みんな真剣に話を聞き、勉強をしました。終了後は、全員が「認知症サポーター」として認められ、オレンジ色のリストバンドをいただきました。



また、6月8日(金)には、小林市社会福祉協議会のご指導をいただきながら、車いす体験、アイマスク体験、サポーターなどを装着した疑似体験による学習を行いました。ほとんどの生徒が初めての体験であり、車いすの誘導など緊張した表情で取り組んでいました。

3年生としては、これらの一連の学習を、6月26日(火)に実施する福祉施設での訪問活動につなげることとしています。

なお、小林市社会福祉協議会の方々からは、真剣にまじめに取り組む3年生の姿を見て、態度がすばらしいとお褒めの言葉をいただいたところです。

P T A親子奉仕作業 ご協力ありがとうございました

去る5月27日(日)は、P T A親子奉仕作業を行いました。今回は1年生と2年1組が担当でした。休日にもかかわらず、早朝から、多くの保護者の皆様にご参加いただきました。



約2時間の作業でありましたが、保護者の皆様や生徒の皆さんのおかげで、校内が大変きれいになりました。木々の剪定や除草により学校全体が明るくなりました。

今は、美しい環境のもとで教育活動を行っています。ありがとうございました。

朝のあいさつ運動 ご協力、よろしくお願いいたします

6月18日(月)から22日(金)までの間、第2学年P T Aと生徒による朝のあいさつ運動を行っていただくことになりました。

毎朝、職員による登校指導を行っていますが、今回は、P T Aの皆様にもご協力をいただいての実施になります。

生徒たちは、毎朝、さわやかなあいさつをしてくれますが、このあいさつ運動により、これまで以上に元気なあいさつが交わされるものと期待しています。早朝のお忙しい時間帯ですがご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

震度4の地震発生！ 災害への備えについて確認を!!



6月4日(月) 南部山沿いを震源とする地震が発生しました。午後2時9分頃に震度3、続いて午後3時51分頃に震度4の地震が連続して発生しました。突然の揺れに、びっくりしましたが、数秒で収まり、幸いにも生徒たちにも学校にも被害がなく、ほっとしたところでした。

さて、今回の地震と比べますと、昨年発生した東日本大震災による揺れは規模も倍以上、時間も200秒以上だったといわれています。東北地方の方々は、さぞ怖かったことだろうと察したところです。本校では、5月18日に、地震発生を想定した避難訓練を行いました。避難時の態度も素晴らしいものでした。しかし、実際に災害が発生したときに、状況を判断し適切に対応できるのかについては不安な面もあります。

今後、いつ、どこで自然災害が発生しても「自分の命を自分で守る」力を育成するとともに、学校における防災管理体制の構築に努めなければならないと痛感しました。

今後、台風や大雨による風水害をはじめ、さまざまな自然災害の発生が予想されます。ご家庭でも、災害発生に備えた対応について、親子で話し合ってください。